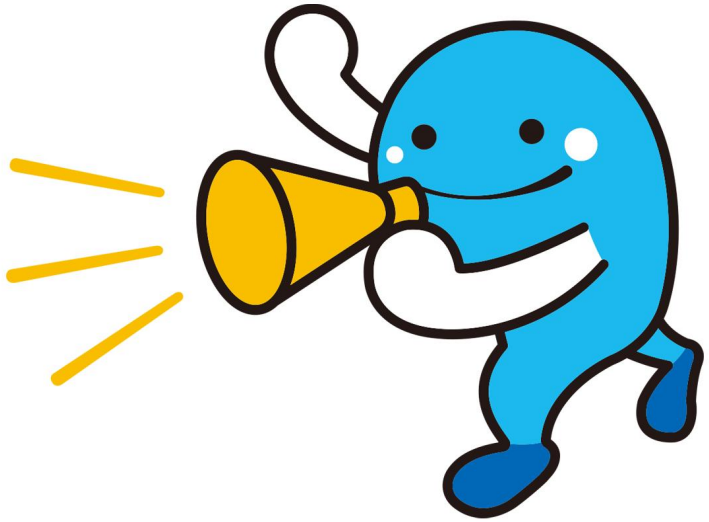
参考資料２

高知県所得向上推進企業等総合支援事業費補助金
～交付決定事例のとりまとめ～
（項目抜粋）



高知県
令和８年10月

高知県所得向上推進企業等総合支援事業費補助金補助金の概要

参考資料２

■ 若者所得向上を実現するため、事業者の高付加価値型経営への転換を力強く後押しする新たな補助金を創設
■ 若者所得向上検討チームで取りまとめた経営改革モデルを**”業種横断的”**に横展開
■ 県内事業者の多様なチャレンジを**”柔軟”**に後押しできる総合的支援を実施

総合補助金制度概要

従業員のいる個人事業主も対象

■ **予算額** **30**億円（うち15億円は６月補正により増額）
■ **対象者** 県内に本社・主たる事業所を置く中堅・中小企業等
（**一次産業から三次産業まで幅広く対象**）

■ **補助メニュー**（対象事業・補助率・補助限度額）

①横展開枠	検討チームで整理した６つのアプローチ※の１つ以上を実践する事業 ■１つ：**2/3**・10～**500**万円　■２つ以上：**2/3**・～**1,000**万円
②先進枠	**「収益の確保」**及び**「人材・組織課題の解決」**に関するアプローチのそれぞれ１つ以上を実施し、先進的かつ地域波及効果の高い事業 ■**2/3**・1,000～**5,000**万円
③100億企業枠	海外展開等の推奨メニュー※を実施する場合は①横展開枠、②先進枠の補助上限をそれぞれ引き上げ　■①**500**万　■②**2,500**万円

※若者所得向上検討チームで整理した６つのアプローチ

収益の確保： 高付加価値化　生産能力の向上　販路拡大
人材・組織課題の解決： 経営組織の変革　人材育成　働き方改革
※100億企業推奨メニュー：　新製品等の開発、海外展開、Ｍ＆Ａ

■ **補助要件**

①賃上げ、付加価値向上の３か年の事業計画を策定すること
　横展開枠：　年率２％以上（一人当たり給与支給総額、付加価値額）
　先進枠：　年率５％以上（給与支給総額及び一人当たり給与支給総額、付加価値額）
　※平均値。実施後１年目は【横展開枠】２％以上、【先進枠】５％以上の目標設定を求める
②「こうち男性育休推進企業」に登録すること
③実施翌年度に事業効果報告を行い、取組事例の調査・公表に同意すること
④【100億企業】を利用する場合は、「高知県100億企業登録※」を行うこと

※国の100億宣言企業及び、それを目指す県内企業を登録

若者所得向上検討チーム（16業種58事例）の検討を踏まえたポイント

若者所得向上につながる生産性向上を実現した先行事例は、
「収益の確保」「人材・組織課題の解決」の取組を複合的に実施

これまでの補助金
- 対象業種を限定
- デジタル化など、単一の事業目的で支援

一部統合 既存補助金

所得向上総合補助金
- **業種横断的に展開**
- **上記の６類型の取組を柔軟に支援**

ポイント１　対象業種を限らず”業種横断的”に横展開

一次産業事業者や、商工業者、医療・社会福祉法人、公益法人などの幅広い業種に経営改革モデルを横展開

ポイント２　事業者のチャレンジを”柔軟”に支援

事業者の**多様なニーズに基づく成長投資を総合的に支援することで、実施効果を高めていく**

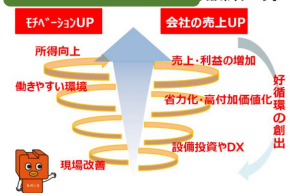
検討チーム報告書事例　製造業

高付加価値化



付加価値の高い新分野への進出

働き方改革



社内制度改正によるモチベーションアップ

「新分野進出（市場調査費など）」「社内制度整備（コンサル・専門家経費など）」を一体的に推進。
「新たな挑戦」と「社員のやる気」の相乗効果で生産性が大きく向上！

参考資料２

製造業（機械･金属）

事例１　工作機械の新規導入による生産性向上と海外市場進出

事例２　社員活躍の環境整備による技能及び生産性向上

事例３　製販一体化とデジタル技術高度化による生産性向上

【横展開枠・製造業（機械・金属）】
採択例①　工作機械の新規導入による生産性向上と海外市場進出

参考資料２

①企業の概要

事業者名：㈱飯田鉄工
所 在 地 ：高知市
従業員数：31人
売上規模：7.5億円
事業概要：建設機械・鉱山機械製造業

②事業実施の背景

【生産性の向上】
■ 主力製品の製造工程において、**「機械加工（切削加工）」工程がボトルネック**となっており、後工程において手待ちが発生し、需要に対応した生産体制となっていなかった。
■ 人材確保・育成が課題となる中、熟練職人の**技能・ノウハウ承継が課題**となっていた。

【販路開拓（海外市場）】
■ JICA事業や高知県海外展開サポートデスクを活用した**海外での取組**において、「ゴミ処理問題」や災害対応などへの**自社製品の販路に可能性を感じた。**

【人材育成】
■ 海外展開を拡大するための人材育成が必要。

⇒高精度で加工速度の速い**最新の工作機械を導入**し、生産性向上を図ることで**国内市場顧客の満足度向上**に加え、拡大が見込まれる**海外市場への展開**を見据えた体制の整備が必要。

③補助事業概要

②生産能力の向上　③販路開拓　Ⅱ海外展開

【生産能力の向上】最新の工作機械（立型マシニングセンタ）の導入
■ ボトルネックである機械加工工程が改善されることで**全体のリードタイムが短縮され、生産量増加**が図られる。
■ プログラム入力により熟練職人による機械操作ノウハウがなくても**高精度な機械加工が可能**となる。

⇒国内顧客の満足度向上に加え、海外案件への対応が可能な生産体制が構築される。

【販路開拓・人材育成】海外での取引先候補企業との商談、海外展開に向けた従業員研修
■ **フィリピンで商談を実施し、販路拡大を図る**

⇒最新の設備投資を活かすための**海外案件の創出**及び社内体制の整備

主力製品のR型アイアンクロー



④期待される効果

付加価値向上（３年平均伸び率）	3.1%	賃上げ（従業員１人あたりの給与支給総額）（３年平均伸び率）	2.4%

工作機械の導入による生産性向上と、商談強化により、**海外での販売拡大**につなげる。
また、**売上の増加を従業員の雇用や賃上げ**につなげる。

■ 製造コストの削減：▲150万円/年
　主力製品生産量の増加：２～３台/月
■ 海外販売（輸出）台数の増加：R8.9月期：3台/年 → R10.９月期：10台/年
■ 売上高３年平均4.17%増見込み

導入予定の工作機械（立型マシニングセンタ）



【横展開枠・製造業（機械・金属）】
採択例②　社員活躍の環境整備による技能及び生産性向上

参考資料２

①企業の概要

事業者名：高知精工メッキ㈱
所 在 地 ：南国市
従業員数：108人
売上規模：16.1億円
事業概要：工作機械・繊維機械・射出成型機
部品等の機械加工、めっき加工

②事業実施の背景

【生産性の向上】
- ■ 既存の工場は設備配置が限界に達しているが、新たな設備増設による生産能力の増強ができず、取引先からの受注を受け切れていない。
- ■ 受注量の増加に伴い、材料や加工品等の重量物の輸送量が増加し、搬送待ちによる作業待ち時間が発生している。また、作業記録の入力や進捗管理などの付随作業の負荷が増加しており、手書きとパソコン入力による二重の作業が生産性低下を招いている。

【働き方改革】
- ■ 事業の継続には高度な技能を持つ社員の育成が不可欠だが、人事評価制度が社員に対する技能向上への動機づけとなっていない。

⇒業務の効率化による生産性向上と処遇改善による社員の技能向上が必要

③補助事業概要

②生産能力の向上　⑥働き方改革

【生産能力の向上】
- ■ 材料の搬入や加工品の出荷に用いるフォークリフトを導入。工作機械の加工前後における搬出入の際の待ち時間を解消し、機械の稼働時間増加を図る。
- ■ 未経験者だけでなく、経験者を含めた採用を強化。5～8年後を見据えて技能社員を確保する。

【働き方改革】
- ■ 外部専門家を活用して人事評価制度を刷新。技能向上と生産性向上への貢献を評価する仕組みを構築することで、社員の意欲を高め、成長を実現する。
- ■ 工場現場にスマートフォンを導入。手書きやパソコンで行っている作業記録や進捗報告をスマートフォンから生産管理システムに入力することで作業の重複を解消するとともに、現場の見える化と生産計画の最適化につなげ生産性の向上を図る。

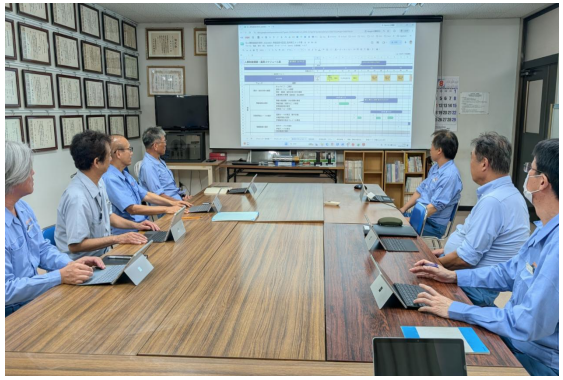


④期待される効果

付加価値向上（３年平均伸び率）	5.3%	賃上げ（従業員１人あたりの給与支給総額）（３年平均伸び率）	3.2%

非稼働時間の削減による生産性向上から、受け切れていなかった受注に対応することで、売上高の増加につなげる。
また、採用強化とともに、人事評価制度の刷新により社員の技能を向上させ、次世代の技能者確保につなげる。
- ■ フォークリフトの導入による待ち時間の削減：▲484時間/年
- ■ 生産管理システムの構築による記録作業時間の削減：▲522時間/年
- ■ 売上高３年平均5.2%増見込み

既存の工場スペースを活用した生産能力の向上に加え、将来的には新工場設置によりさらなる増産を図る。



【横展開枠・製造業（機械・金属）】
採択例③　製販一体化とデジタル技術高度化による生産性向上

参考資料２

①企業の概要

事業者名：株式会社太陽
所 在 地 ：高知市
従業員数：150人
売上規模：25.1億円
事業概要：
耕うん爪および爪軸の製造販売／根菜選別機・根菜洗浄機・野菜類袋詰め機などのアグリ機器の製造販売／農業用アタッチメントの製造販売／廃油・廃液再燃料化システムなど環境関連機器の製造販売

②事業実施の背景

【経営組織の変革】
■ 現在運用している基幹系システムは、旧販売会社由来の仕組みを約40年間踏襲しており、製造部門と販売部門の情報が分断されている。
■ 全部門を横断したリアルタイムな在庫・原価・納期管理が困難であり、迅速な経営判断を阻害する「2025年の崖＊」のリスクを抱えている。
＊DXを推進できずに経営改革が遅れるとデジタル競争の敗者となり経済損失が発生すること

【生産性の向上】
■ 製造現場ではベテラン技能者の経験に頼った図面・金型管理が続いており、技術承継と開発スピードの向上が大きな壁となっている。

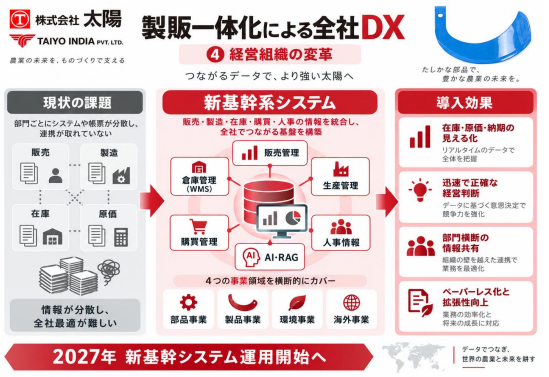
⇒「製販の分断」を解消する経営組織の変革と「技術の属人化」から脱却するための生産性向上が急務

③補助事業概要

②生産能力の向上　④経営組織の変革

【経営組織の変革】
■ 部品・製品・環境・海外の全事業を網羅する販売管理システムと、受注・生産・在庫情報を直結させた全社一元のデータベースの構築による業務プロセスの再編とペーパレス化を図ることで、部門を超えたコミュニケーションの活性化と意思決定のスピードアップが実現できる。

【生産能力の向上】
■ 高性能３Ｄスキャナーの導入により、金型のデジタル化と部品の精密測定が可能となり、ベテラン技能者の技術をデジタル資産として継承できるとともに開発リードタイムの大幅短縮が可能となる。また、測定・検査業務で使用することで、ヒューマンエラーの排除と品質保証体制の高度化が実現できる。



④期待される効果

付加価値向上（３年平均伸び率）	3.1%	賃上げ（従業員１人あたりの給与支給総額）（３年平均伸び率）	4.9%

全社的な経営情報の可視化とデジタル技術の高度化によって、精緻な需給予測と生産計画の策定が可能となり、強固な収益基盤と持続的な付加価値創造体制の構築につなげる。

■ 国内爪在庫数の削減：▲441,000本
■ 従業員１人あたりの付加価値額３年平均1.9%増見込み
■ 売上高３年平均3.1%増見込み



参考資料２

情報通信業

事例１　高知県発AIシステム開発基盤の構築による社会課題解決型サービスの創出と広域展開事業

【先進枠・情報通信業】
採択例①　高知県発AIシステム開発基盤の構築による社会課題解決型サービスの創出と広域展開事業

参考資料２

①企業の概要

事業者名：四国情報管理センター㈱
所 在 地 ：高知市
従業員数：149人
売上規模：52.0億円
事業概要：総合ITソリューション（システムコンサルティング・システム開発・ネットワーク構築等）

②事業実施の背景

■ AIソリューションの開発・社会実装に必要な開発基盤やセキュリティ環境、情報発信・導入支援体制が十分でなく、サービス開発・展開に時間を要している。
■ ベテラン社員の定年退職を見据えた技術継承や若手人材の採用・定着に加え、総務・経理・顧客対応等の業務に人的工数が割かれており、限られた人員でAI開発を推進することが難しくなっている。

⇒ AI開発・業務効率化・セキュリティ・情報発信等の基盤整備による生産性向上と、人材を高付加価値業務へ再配置するための環境整備が急務

③補助事業概要

②生産能力の向上　③販路開拓　⑥働き方改革
Ⅰデジタル化

生産能力の向上：総合総務システム、AI開発基盤、セキュリティ環境、コーディングエージェントAI等を導入し、業務の一元化・効率化と開発工程の高度化によって、高付加価値業務への人材再配置を実現。

販路開拓：オンライン配信環境を整備し、動画・オンライン説明会・遠隔デモ等による情報発信・営業活動を強化することで、県外の自治体・医療機関・民間企業等への販路拡大と新たな商談機会を創出。

働き方改革：クラウド型PBXを導入し、場所にとらわれない顧客対応・社内連携と通話記録の効率化によって、業務の属人化を抑制し、柔軟な働き方と生産性向上を実現。

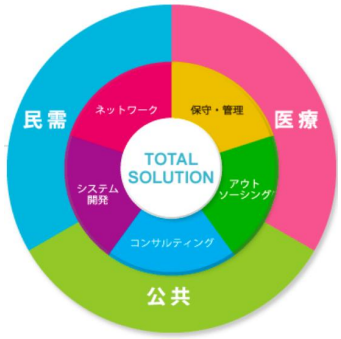
④期待される効果

付加価値向上（３年平均伸び率）	5.7%	賃上げ（従業員１人あたりの給与支給総額）（３年平均伸び率）	10.4%

本事業による開発・営業・顧客対応等の効率化・高度化により、AI等を活用した社会課題解決型サービスの開発・導入の促進、県外への販路拡大、新規案件の獲得につながることが期待される。
また、業務効率化によって創出された人的リソースを高付加価値業務へ振り向けることで、新サービスの継続的な開発・展開や生産性の向上、従業員の処遇改善につながることが期待される。

■ 社会課題事業による売上増（R8：0.4億⇒R10：6.2億）

【総合ITソリューションのイメージ図】



【事例：AIを用いたキャベツの収量予測】



参考資料２

卸売業

事例１　鮮魚加工販売事業の拡大に向けた商品開発部門と
テストキッチンの導入

【横展開枠・卸売業】
採択例①　鮮魚加工販売事業の拡大に向けた商品開発部門とテストキッチンの導入

参考資料２

①企業の概要

事業者名：㈱みなみ丸
所 在 地 ：須崎市
従業員数：22人
売上規模：5.6億円
事業概要：鮮魚の加工・販売

②事業実施の背景

■ 創業当初は未加工鮮魚の出荷が中心であったが、現在は魚のフィーレ加工などの高付加価値商品へ事業をシフト。
■ 売上の大半を卸売事業が占めていることから、市場価格や流通環境の変動を受けやすい事業構造。
■ 一般消費者向け事業として展開しているふるさと納税返礼品の「漬け丼」が好調に推移。

⇒卸売中心の事業構造に加え、自社で開発した高付加価値商品を一般消費者向けに展開し、収益力向上と事業安定化を図る。

③補助事業概要

①高付加価値化　Ⅲ製品サービス開発

【収益力向上】
■ テストキッチンを導入し、現在外部に委託している加工工程の一部を内製化することで、加工品の原価率を引き下げ、コストを適切に管理しながら付加価値の高い商品化に向けた検証を効率的かつ継続的に行うことが可能となる。

【事業安定化】
■ 開発中の商品を一般消費者に直接提供し評価を得る場であるテストキッチンを活用することで、消費者ニーズを反映した企画立案、試作、改良、商品化までの一貫した管理体制を構築する。また、一般消費者向けの商品事業を育てていくことで、卸売に依存しない複数の収益源を確保し、経営の安定性を高める。



④期待される効果

付加価値向上（３年平均伸び率）	4.2%	賃上げ（従業員１人あたりの給与支給総額）（３年平均伸び率）	7.0%

商品開発部門とテストキッチンを整備することで、漬け丼を中心とした高付加価値商品の開発力を強化し、消費者ニーズを反映した商品を継続的に生み出せる体制を構築して、多角的な経営を目指す。

■ 漬け丼の売上拡大：18.8%増見込み（現状から３年後）
■ 漬け丼の加工工程の一部を内製化することによる利益率の改善：17.1%→42.8%
■ 販路の多角化による、特定の取引先や市場に依存するリスクを軽減



参考資料２

小売業

事例１　製造工程の根本的な能力向上による生産性向上

【横展開枠・小売業】
採択例①　製造工程の根本的な能力向上による生産性向上

参考資料２

①企業の概要

事業者名：(有)三星堂
所 在 地 ：高知市
従業員数：12人
売上規模：2.1億円
事業概要：印鑑の製造及び販売

②事業実施の背景

【生産性の向上】
■ 収益性の高い自社ブランド「スタンプマルシェ」が強固な顧客基盤とブランド力を確立
■ 「文具女子」という新たな市場が台頭し、スタンプ需要が急増
■ 「スタンプマルシェ」の新作発表時や大規模イベント出店前後などの繁忙期に、既存設備では生産が追いついていない。既存設備での生産能力の限界に伴い、受注から発注にかかるリードタイムの増加、機会損失が常態化している。
⇒製造工程の根本的な能力向上による生産性向上を図り、製造体制を改善することが急務

③補助事業概要

②生産能力の向上

【生産能力の向上】
■ 既存のスタッフ人員を増やすことなく稼働ができる３機種の最新設備を導入し、製造工程の根本的な能力向上（生産量2倍）を図ることで、「スタンプマルシェ」商品の増産体制を実現。また、UVプリンターの導入により、既存設備では不可能であった素材加工を可能とし、オリジナルグッズや雑貨等の自社生産を実現する。



④期待される効果

付加価値向上（３年平均伸び率）	4.9%	賃上げ（従業員１人あたりの給与支給総額）（３年平均伸び率）	4.3%

生産能力倍増により安定供給と納期短縮を実現し、機会損失の解消と売上増につなげる。
また、最新機種の導入により製造作業が効率化され、空いた時間を付加価値を生む高度な業務へ充てることで、若手社員の持続的な所得向上とやりがいの創出につなげる。

■ ベースアップ：毎年1万円の定期昇給を予定
■ 賃上げ率年平均4.3%増見込み

